



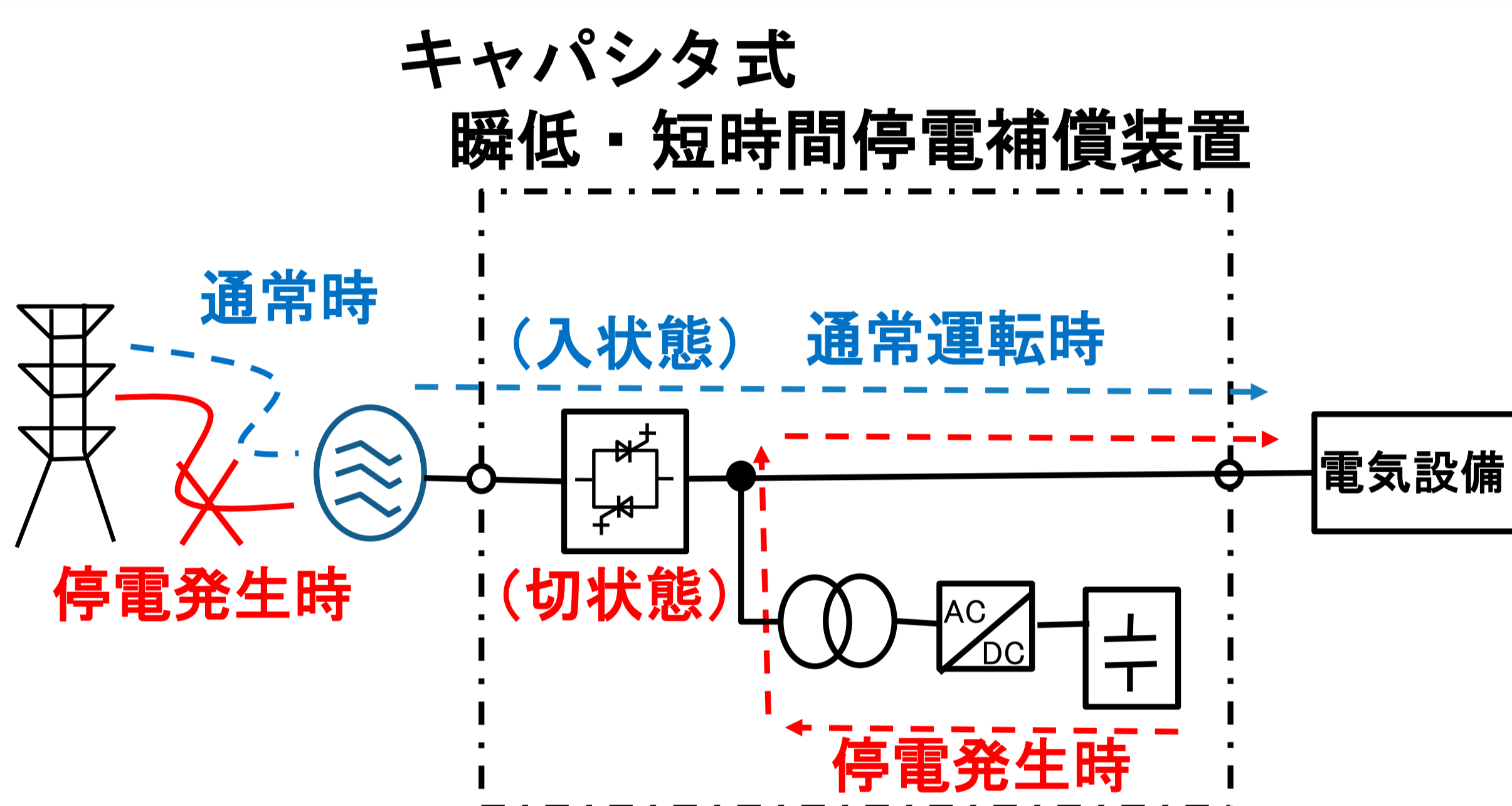
キャパシタ式瞬低・短時間停電補償装置

# 工場まるごと 短時間停電時に 電力を補償します



背景・目的

- 停電や瞬時電圧低下(瞬低)は工場の生産設備の停止や誤作動を起こすため、製造ライン上の製品が不良品となり、数千万～数億円の損害が生じることもあります。
- 蓄電部にエネルギー密度の高いリチウムイオンキャパシタ(LIC)を採用し、1～2秒程度の瞬低だけでなく20秒程度の停電まで対応が可能な短時間停電補償装置を開発しました。

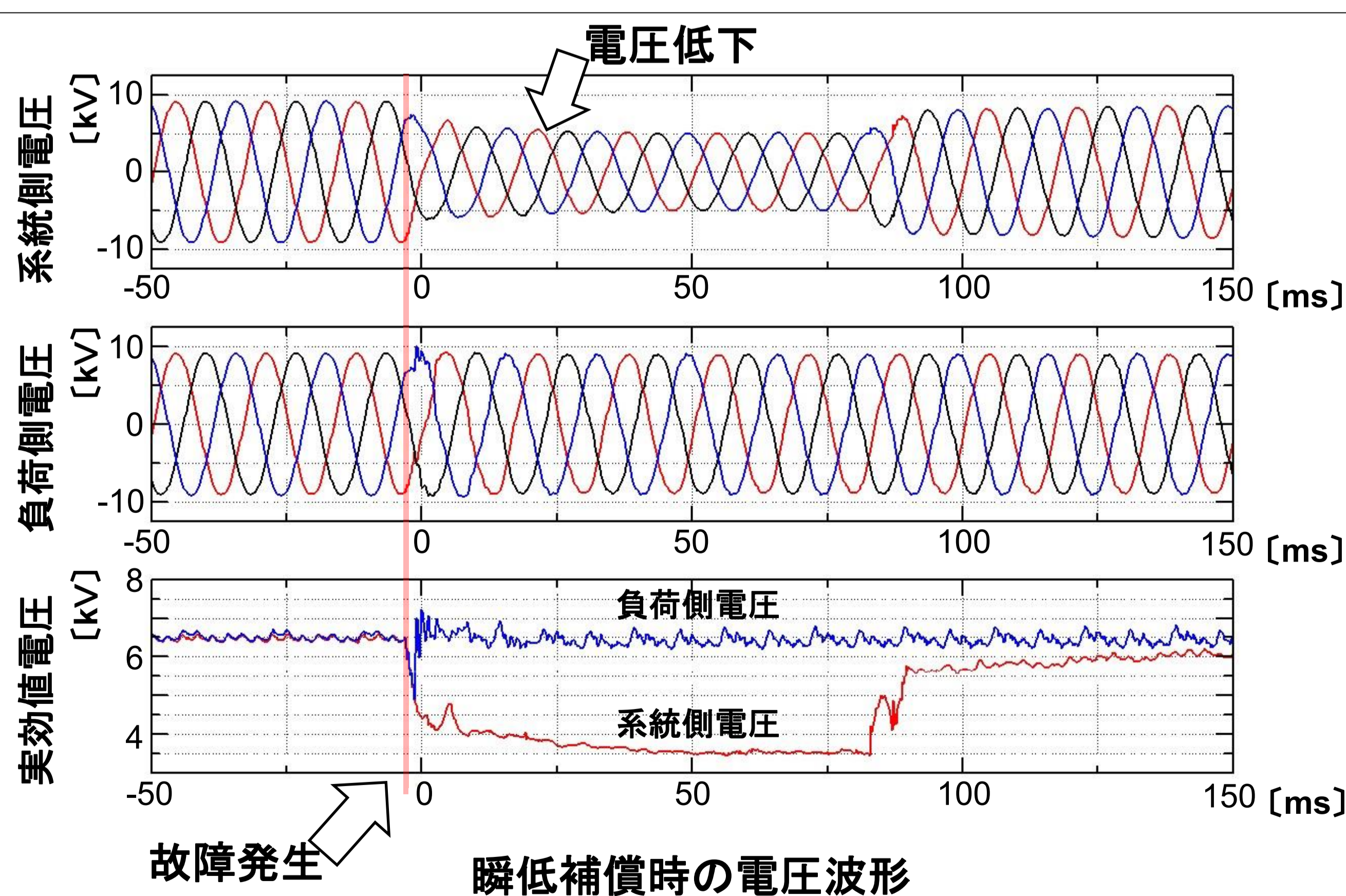
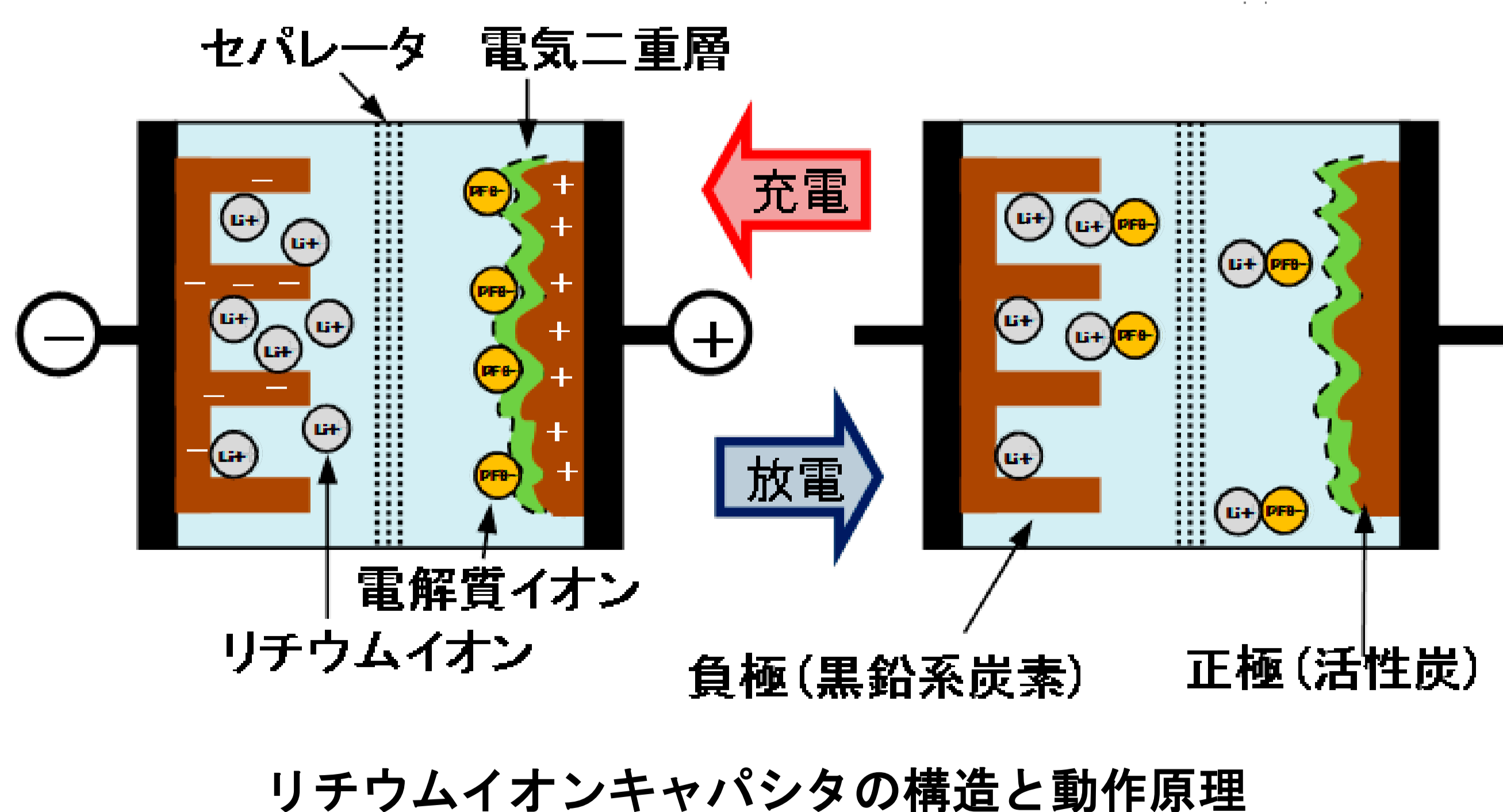


特長

- 20秒程度の短時間停電まで対応可能な高圧・大容量の補償を実現
- キャパシタの充電制御を改善し、常時運転効率は99%以上
- 蓄電部は15年間交換不要で、有害物質を含まないため環境にやさしい

用途

- 瞬低・短時間停電発生から2ミリ秒以内に電力補償を開始する機能を有し、半導体等の工場をまるごと補償します。
- 高速起動の非常用発電機(起動時間10秒程度)との組み合わせにより完全無停電を実現できます。



開発者の  
ひとこと

本装置は、フィールド試験を2年間実施し、実稼働における補償動作の確認と連続運転による長期信頼性の検証を経て、製品化しています。本装置は、(株)明電舎との共同開発品です。